

IV 參考資料

使用した調査票

久留米市家庭実態調査（母子）

平成28年10月
久留米市子ども未来部家庭子ども相談課

《ご協力をお願い》

この調査は、母子家庭の方を対象にしています。この調査は無記名であり、調査結果をこの調査以外の目的に利用することはありません。また、記入を強制するものでもありません。ご多忙中とは思いますが、この調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

■ おことわり

調査のご協力をお願いする方は、久留米市住民基本台帳から調査の対象世帯に該当すると思われる方を無作為に抽出しました。

住民基本台帳上の世帯構成から抽出しましたので、実際は調査対象世帯に該当しない方にこの調査票をお送りしている場合があります。その場合は、お手数をおかけしますが、下の□内に×印を記入し同封の返信用封筒（切手不要）でご返送ください。

■ この調査で「母子家庭」とは

夫と死別または離婚し、現在も婚姻をしていない方で、20歳未満の子どもの扶養している家庭をいいます。

また、次のような方も含まれます。

- ① 夫の生死が明らかでない方。
- ② 夫から遺棄されている方。
- ③ 夫が海外にあるためその扶養を受けることができない方。
- ④ 夫が精神または身体の障害により、長期にわたって労働能力を失っている方。
- ⑤ 夫が法令により長期にわたって拘禁されているため、その扶養を受けることができない方。
- ⑥ 婚姻によらないで母となった方で現に婚姻をしていない方。

■ 調査票の記入について

※ 質問につきましては、平成28年11月1日現在でご回答ください。

※ 各項目で「その他」にお答えいただいた方は、その内容を（ ）内に具体的に記入ください。

※ この調査票は記入が終わりましたら、返信用封筒でご返送ください。
締め切りは11月15日（火）とさせていただきます。

■ お問い合わせ先

この調査で不明の点、ご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

（調査委託先）〒810-8721 福岡市中央区天神1丁目4番1号
株式会社西日本新聞社 お客さまセンター
「久留米市家庭実態調査」係
(TEL) 092-711-5313

■ 実施主体 久留米市子ども未来部家庭子ども相談課

■ 世帯の状況についておたずねします

問1 あなたの年齢は、次の中のどれにあてはまりますか。（○印は1つ）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 19歳以下 | 5. 35～39歳 | 9. 55～59歳 |
| 2. 20～24歳 | 6. 40～44歳 | 10. 60歳以上 |
| 3. 25～29歳 | 7. 45～49歳 | |
| 4. 30～34歳 | 8. 50～54歳 | |

問2 あなたの世帯の「同居家族数」は、あなたを含め「何人家族」ですか。下の□内に現在の人数をご記入ください。

あなた自身を含めた同居家族数は → □ 人

問3 同居の家族はどなたがおられますか。（○印はいくつでも）

- | | | |
|--------------|----------|---------|
| 1. 20歳未満の子ども | 4. 母 | 7. 兄弟姉妹 |
| 2. 20歳以上の子ども | 5. 義父・義母 | 8. その他 |
| 3. 父 | 6. 祖父・祖母 | () |

問3-1 あなたのお子さん（20歳未満）の生年月を記入し、就学・就労状況のあてはまる番号1つに○印をつけてください。

※就職、進学などで別居しているお子さんも、20歳未満であれば記入してください。

生年月	就学・就労状況		
平成 □□年 □□月生	1. 通園していない乳児・幼児	5. 小学生	9. その他の学生
	2. 認可保育所・園に通園	6. 中学生	10. 仕事をしている子ども
	3. 認可外保育施設に通園	7. 高校生	11. 無職の子ども
	4. 幼稚園に通園	8. 短大生・大学生	12. その他
平成 □□年 □□月生	1. 通園していない乳児・幼児	5. 小学生	9. その他の学生
	2. 認可保育所・園に通園	6. 中学生	10. 仕事をしている子ども
	3. 認可外保育施設に通園	7. 高校生	11. 無職の子ども
	4. 幼稚園に通園	8. 短大生・大学生	12. その他
平成 □□年 □□月生	1. 通園していない乳児・幼児	5. 小学生	9. その他の学生
	2. 認可保育所・園に通園	6. 中学生	10. 仕事をしている子ども
	3. 認可外保育施設に通園	7. 高校生	11. 無職の子ども
	4. 幼稚園に通園	8. 短大生・大学生	12. その他
平成 □□年 □□月生	1. 通園していない乳児・幼児	5. 小学生	9. その他の学生
	2. 認可保育所・園に通園	6. 中学生	10. 仕事をしている子ども
	3. 認可外保育施設に通園	7. 高校生	11. 無職の子ども
	4. 幼稚園に通園	8. 短大生・大学生	12. その他

問4 母子家庭になってから現在まで、何年になりますか。(〇印は1つ)

1. 1年未満	4. 3～4年未満	7. 10～15年未満
2. 1～2年未満	5. 4～5年未満	8. 15年以上
3. 2～3年未満	6. 5～10年未満	

問5 母子家庭になった理由は何ですか。(〇印は1つ)

1. 病死	5. 遺棄
2. 交通事故死	6. 行方不明
3. その他の死別	7. 未婚の母
4. 離婚	8. その他 ()

問5-1 (離婚を母子家庭になった理由と答えた方に) あなたの離別した夫との子どもの養育費の受給の取り決めについておたずねします。

ア. あなたは、離婚の際またはその後、養育費のことで、だれか(どこか)に相談しましたか。(〇印は1つ)

1. 親族	5. 家庭裁判所
2. 知人・隣人	6. その他 ()
3. 市・県の窓口、母子自立支援員	7. 相談していない
4. 弁護士	

イ. 養育費の受給の取り決めの状況について、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

1. 文書を交わして取り決めている
2. 文書を交わしていないが、取り決めはしている
3. 取り決めをしていない

問5-1-1 (養育費の取り決めをしていないと答えた方に) 養育費の受給の取り決めをしていない理由は何ですか。次の中から最もあてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

1. 自分の収入などで経済的に問題がないから
2. 取り決めの交渉がわずらわしいから
3. 相手に支払う意思や能力がないから
4. 相手に養育費を請求できるとは思わなかったから
5. 子どもを引き取った方が、養育費を負担するものと思っていたから
6. 取り決めに交渉したが、まとまらなかったから
7. 現在交渉中または今後交渉予定であるから
8. その他 ()

問5-2 (離婚を母子家庭になった理由と答えた方に) あなたの離別した夫からの養育費の受給の状況について、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

1. 現在も受けている
2. 受けたことがあるが、現在は受けていない
3. 受けたことがない

問5-2-1 (受けている、または受けたことがあると答えた方に) 養育費の額はどれくらいでしたか。下の に金額をご記入ください。

1. 月額 約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 円
2. 決まっていない

問5-3 (離婚を母子家庭になった理由と答えた方に) あなたの離別した夫と面会交流の取り決めについて、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

※面会交流とは、「離婚又は別居により子どもと離れて暮らしている父母が、定期的な子どもと会うなどの交流をすること」を言います。

1. 文書を交わして取り決めている
2. 文書を交わしていないが、取り決めはしている
3. 取り決めをしていない

問5-4 (離婚を母子家庭になった理由と答えた方に) 面会交流の実施状況について、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

1. 現在、面会交流を行っている
2. 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない
3. 面会交流を行ったことがない

問6 あなたは母子家庭になった当時、どんなことでお困りでしたか。(〇印は2つまで)

1. さしあたりの生活費	5. 退職や転職をしなければならなかった
2. 子どもの養育・しつけ・教育	6. 近くに身寄りや相談相手がいなかった
3. さしあたり住む住宅	7. その他 ()
4. 適当な仕事なかった	8. 特に困ることはなかった

問7 母子家庭になった当時、児童扶養手当などの母子福祉施策を、どのような方法で知りましたか。(〇印は2つまで)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 市・県の広報 | 6. 友人・知人・近所の人 |
| 2. 市・県の窓口 | 7. 新聞・テレビなど |
| 3. 民生委員・児童委員 | 8. インターネット |
| 4. 実家や親せきの人 | 9. その他 () |
| 5. 離婚した夫やその家族 | 10. 知る手立てがなかった |

問8 母子家庭になった当時、あなたは何か仕事を持っていましたか。(〇印は1つ)

- | | |
|-------------|----------------------------|
| 1. 持っていた | → 問8-1、8-2を答えたあと、次のページの間9へ |
| 2. 持っていなかった | → 次のページの間9へ |

問8-1 (持っていたと答えた方に) あなたの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。(〇印は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 自営業主 | 5. パートタイマー |
| 2. 家族従業者 | 6. 臨時・日雇など |
| 3. 正社員・正職員 | 7. 内職 |
| 4. 派遣・契約社員 | 8. その他 () |

問8-2 (持っていたと答えた方に) あなたは母子家庭になったことを契機として転職又は退職をしましたか。(〇印は1つ)

- | |
|---------------|
| 1. 転職した |
| 2. 退職した |
| 3. 転職・退職していない |

問8-2-1 (転職した又は退職したと答えた方に) 理由のうちあてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 勤務先が遠い | 6. 収入が少ない |
| 2. 労働時間が長い | 7. 雇用や身分が安定していない |
| 3. 夜勤や交替勤務がある | 8. 職場の理解が得られない |
| 4. 残業が多い | 9. その他 () |
| 5. 休みが取りにくい | |

問9 現在、あなたは仕事を持っていますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1. 持っている | → このページの間9-1へ |
| 2. 持っていない | → 7ページの間9-9へ |

■現在、仕事を持っている方におたずねします

問9-1 あなたの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。(〇印は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 自営業主 | 5. パートタイマー |
| 2. 家族従業者 | 6. 臨時・日雇など |
| 3. 正社員・正職員 | 7. 内職 |
| 4. 派遣・契約社員 | 8. その他 () |

問9-2 仕事の内容(職種)は、次の中のどれにあてはまりますか。(〇印は1つ)

- | |
|--|
| 1. 専門的・技術的職業 (医師、看護師、保健師、保育士、教員など) |
| 2. 管理的職業 (会社や団体の役員など) |
| 3. 事務 (一般事務のほか、外勤事務を含む) |
| 4. 販売 (商品の販売、店主、店員、セールスなど) |
| 5. 運輸・通信 (トラック運転手・助手、荷役などの作業員、通信従事者など) |
| 6. 技能的職業 (製造、加工、組立、修理、建設などの従事者など) |
| 7. サービス業 (飲食店、理容・美容店、接客やサービス業従事者、保安など) |
| 8. その他 () |

問9-3 いまの仕事は、主にどんな方法で探しましたか。(〇印は1つ)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 公共職業安定所(ハローワーク)の紹介 | 7. 新聞などの求人広告 |
| 2. 就業・自立支援センター | 8. 企業の募集のチラシ |
| 3. 子育て女性就職支援センター | 9. インターネット |
| 4. 友人・知人の紹介 | 10. その他 () |
| 5. 家族や親せきの紹介 | 11. 探す必要はなかった |
| 6. 学校の紹介 | |

問9-4 あなたは、いまの勤務先に勤めはじめて（自営、農業などの方はいまの仕事をはじめて）何年くらいになりますか。（○印は1つ）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 1年未満 | 6. 5～10年未満 |
| 2. 1～2年未満 | 7. 10～15年未満 |
| 3. 2～3年未満 | 8. 15～20年未満 |
| 4. 3～4年未満 | 9. 20～30年未満 |
| 5. 4～5年未満 | 10. 30年以上 |

問9-5 あなたのふだんの勤務時間（残業を含む）はどのようになっていますか。また、仕事が終わって帰宅するのは何時ごろですか。午前・午後いずれかを○印で囲み、に時刻をご記入ください。日によって時間が異なる場合は、多い時間を記入してください。

ア. 勤務時間	午前・午後	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	から
	午前・午後	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	まで 仕事をして
イ. 帰宅時刻	午前・午後	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	ごろ 帰宅する

問9-6 あなたの仕事による収入は、平均すると1か月に手取りでどのくらいになりますか。賞与（ボーナス）など臨時的に支給されるものは除きます。（○印は1つ）

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 5万円未満 | 4. 15～20万円未満 | 7. 30～40万円未満 |
| 2. 5～10万円未満 | 5. 20～25万円未満 | 8. 40～50万円未満 |
| 3. 10～15万円未満 | 6. 25～30万円未満 | 9. 50万円以上 |

問9-7 あなたは、いまの仕事続ける上で、不安や不満、悩みなどがありますか。（○印は3つまで）

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| 1. 勤め先が遠い | 8. 雇用や身分が不安定 |
| 2. 労働時間が長い | 9. 昇給・昇進が遅い |
| 3. 夜勤や交替勤務がある | 10. 仕事に向いていない |
| 4. 残業が多い | 11. 仕事がかつい |
| 5. 休みが取りにくい | 12. 職場の人間関係 |
| 6. 収入が少ない | 13. その他（ <input type="text"/> ） |
| 7. 税金が高い | 14. 特にない |

問9-8 あなたは、いまの仕事を今後も続けたいと思いますか。（○印は1つ）

- | |
|---------------|
| 1. いまの仕事が続けたい |
| 2. 他の仕事に変わりたい |
| 3. 仕事をやめたい |

■現在、仕事を持っていない方におたずねします

問9-9 あなたが、いま仕事を持っていないのは主にどんな理由からですか。（○印は1つ）

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 働かなくても経済的に困らない | 5. 自分の希望に合った仕事がない |
| 2. 自分が病気・病弱のため | 6. 仕事につく為の技能・技術の習得中 |
| 3. 子どもの世話や育児のため | 7. その他（ <input type="text"/> ） |
| 4. 子ども以外の家族の世話や介護のため | |

問9-10 あなたは今後、仕事を持ちたいと思いますか。（○印は1つ）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. いま仕事を探している | 3. 仕事を持つつもりはない |
| 2. そのうち仕事を持ちたい | 4. いまのところ分からない |

問9-10-1 （仕事を探している、仕事を持ちたいと答えた方に）では、どんな仕事を持ちたいと思いますか。（○印は1つ）

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 自分で商売や事業をしたい | 5. パートとして勤めたい |
| 2. 家族の商売や事業を手伝いたい | 6. 臨時・日雇いとして勤めたい |
| 3. 正社員・正職員として勤めたい | 7. 家庭内で内職をしたい |
| 4. 派遣・契約社員として勤めたい | 8. その他（ <input type="text"/> ） |

問9-10-2 （仕事を探している、仕事を持ちたいと答えた方に）主にどのような方法で仕事を探しますか。（○印は1つ）

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1. 公共職業安定所（ハローワーク）の紹介 | 6. 学校の紹介 |
| 2. 就業・自立支援センター | 7. 新聞などの求人広告 |
| 3. 子育て女性就職支援センター | 8. 企業の募集のチラシ |
| 4. 友人・知人の紹介 | 9. インターネット |
| 5. 家族や親せきの紹介 | 10. その他（ <input type="text"/> ） |

◎ここからは全員の方におたずねします

問 10 あなたはいま、どんな資格や技術を持っていますか。そのなかで、現在の仕事に役立っているものはありますか。また、今後新たに取得したい資格や技術はありますか。(○印はそれぞれ3つまで)

	現 状		→	今 後
	持っている 資格や技術	役立っている 資格や技術		取得したい 資格や技術
自動車運転免許	1	1	→	1
原付バイクの運転免許	2	2	→	2
栄養士・調理師など	3	3	→	3
保育士・教員など	4	4	→	4
看護師・保健師など	5	5	→	5
医療事務	6	6	→	6
理容師・美容師など	7	7	→	7
和洋裁・編物・着付など	8	8	→	8
茶道・華道・書道など	9	9	→	9
簿記	10	10	→	10
珠算・速記など	11	11	→	11
パソコン・ワープロ	12	12	→	12
コンピュータ処理技術	13	13	→	13
外国語(会話)	14	14	→	14
ホームヘルパー・介護福祉士	15	15	→	15
その他()	16	16	→	16
特になし	17	17	→	17

問 11 あなたの最終学歴は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

1. 中学校	3. 短大・高専	5. 大学
2. 高校	4. 専門学校	6. 大学院

■住宅についておたずねします

問 12 あなたが、いまの住宅に住みはじめたのはいつ頃からですか。(○印は1つ)

1. 母子家庭になった後から 2. 母子家庭になる前から

問 12-1 (母子家庭になった後、いまの住宅に住んでいる方に) いまの住宅に住む前は、どちらに住んでいましたか。久留米市内、市外のいずれかを選び、市外の場合は都道府県名・市町村名を記入してください。(○印は1つ)

1. 久留米市内
2. 市 外 → () 都・道・府・県 () 市・町・村

問 13 あなたのいまの住居形態は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

1. 自分名義の持ち家	6. 民間借家・アパートなど
2. 家族名義の持ち家	7. 社宅・寮・官舎・公舎
3. 親せきなどの家に同居	8. 母子生活支援施設(母子寮)
4. 県営住宅・市営住宅	9. その他()
5. UR(旧公団)・公社の賃貸住宅	

問 13-1 (借家と答えた方に) 1か月の家賃はどのくらいですか。管理費・共益費、光熱費などは除きます。(○印は1つ)

1. 1万円未満	6. 3～4万円未満
2. 1万～1万5,000円未満	7. 4～5万円未満
3. 1万5,000～2万円未満	8. 5～7万円未満
4. 2万～2万5,000円未満	9. 7万円以上
5. 2万5,000～3万円未満	10. 支払っていない

問 14 あなたは、いまの住宅に何か不満、悩みなどがありますか。(○印は3つまで)

1. 家がせまい	7. 日当たり、風通しがよくない
2. 家が高い	8. 近所づきあいがよくない
3. 間取りや設備がよくない	9. 子どもの養育環境がよくない
4. 家賃、または住宅ローンが高い	10. 家主とのトラブルがある
5. 生活に不便	11. その他()
6. 通勤・通学に不便	12. 特になし

問 15 あなたは、いまの住宅に住み続けたいと思いますか。(〇印は1つ)

1. 住み続けたい	2. 転居したい	3. どちらともいえない
-----------	----------	--------------

問 15-1 (転居したいと答えた方に) あなたは、公営住宅(県営住宅・市営住宅)への入居を希望しますか。(〇印は1つ)

1. 入居を希望する	2. 入居を希望しない
------------	-------------

■生活実態についておたずねします

問 16 あなたの世帯の生活費は、主に何によってまかなわれていますか。(〇印は1つ)

1. 自分の主な仕事による収入	4. 年金(遺族基礎年金など)
2. 子どもや家族の仕事による収入	5. 慰謝料・養育費など
3. 生活保護	6. その他()

問 17 問 16 の収入以外にはどんな収入がありますか。(〇印はいくつでも)

1. 児童扶養手当	6. 年金(遺族基礎年金など)
2. 自分の仕事による収入	7. 慰謝料・養育費など
3. 自分の副業による収入	8. その他()
4. 子どもや家族の仕事による収入	9. ほかに収入はない
5. 生活保護	

問 18 あなたの世帯全員の1年間の収入(児童扶養手当、年金、養育費等も含めて)は、税込みでどのくらいですか。ただし、生活保護による収入は除きます。(〇印は1つ)

1. 収入はない	5. 200~300万円未満	9. 700~1,000万円未満
2. 100万円未満	6. 300~400万円未満	10. 1,000万円以上
3. 100~150万円未満	7. 400~500万円未満	
4. 150~200万円未満	8. 500~700万円未満	

問 19 あなたの所得に所得税や市町村民税はかかっていますか。(〇印はそれぞれ1つ)

ア. 所得税	1. かかっている	2. かかっていない
イ. 市町村民税	1. かかっている	2. かかっていない

問 20 あなたの家計の状態は、次の中のどれにあてはまりますか。(〇印は1つ)

1. 十分やっつけける	3. 時々赤字になる
2. だいたいやっつけける	4. とても足りない

問 21 あなたにとって、いま現在、不足している費用はありますか。(〇印は3つまで)

1. 日常生活費(食費・衣料費・光熱費など)
2. 就職のための費用(就職のための技能習得、就職準備の費用)
3. 事業の開始、継続のための費用
4. 療養のための費用
5. 子どもの就学、通学のための費用
6. 子どもの結婚のための費用
7. 住宅の増改築、新築などのための費用
8. 住宅の転居のための費用
9. その他()
10. 特にない

■健康状況についておたずねします

問 22 あなたの健康状態は、いかがですか。(〇印は1つ)

1. 健康	3. 病気がち
2. おおむね健康	4. 病気

問 23 もしも、あなたが重い病気にかかったり、入院した場合、あなたの身の回りの世話は、主にどなたがしますか。(〇印は1つ)

1. 子どもや家族	4. 介護人(家庭生活支援員)
2. 実家や親せきの人	5. その他()
3. 友人・知人	6. 世話をしてくれる人がいない

問 24 また、あなたのお子さんが重い病気にかかったり、入院した場合、お子さんの身の回りの世話は、主にどなたがしますか。(〇印は1つ)

1. 自分本人	5. 介護人(家庭生活支援員)
2. 子どもや家族	6. その他()
3. 実家や親せきの人	7. 世話をしてくれる人がいない
4. 友人・知人	

問 25 あなたの医療保険（健康保険証）は、次の中のどれにあてはまりますか。
（○印は1つ）

1. 国民健康保険
2. 社会保険など（会社の健康保険）
3. 社会保険などに加入しているが、一部は医療扶助（生活保護）
4. 医療扶助（生活保護）
5. その他（ ）
6. 加入していない

■お子さんのことについておたずねします

問 26 あなたは、お子さんとの団らんの時間がどのくらい取れていますか。仕事をしている日、仕事が休みの日それぞれについて、あてはまるものを選んでください。
（○印はそれぞれ1つずつ）

ア. 仕事をしている日	1. 十分取れている 2. まあ取れている	3. あまり取れていない 4. まったく取れていない
イ. 仕事が休みの日	1. 十分取れている 2. まあ取れている	3. あまり取れていない 4. まったく取れていない

問 27 あなたは、お子さんについて何か悩みを持っていますか。（○印は3つまで）

- | | | |
|--------|---------|-------------------------------|
| 1. 育児 | 6. 結婚 | 11. いじめ |
| 2. しつけ | 7. 病気 | 12. その他（ ） |
| 3. 教育 | 8. 対話 | 13. 特にない |
| 4. 進学 | 9. 友人関係 | |
| 5. 就職 | 10. 非行 | |

問 28-1（小学校入学前のお子さんがある方に）あなたが仕事などで家を空けている時、そのお子さんを主に誰が世話をしていますか。（○印は1つ）

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1. 認可保育所（保育園） | 7. 実家や親せきの人 |
| 2. 幼稚園 | 8. 友人・知人 |
| 3. 職場の託児所 | 9. その他（ ） |
| 4. 認可外保育所・ベビーホテル | 10. 誰も世話をしていない |
| 5. ファミリー・サポート・センター | 11. 子どもを置いて家を空けることはない |
| 6. 子どもや家族 | |

問 28-2（小学生のお子さんがある方に）学校が終わったあとに、そのお子さんを主に誰が世話をしていますか。（○印は1つ）

- | | |
|-------------|------------------------------|
| 1. 自分本人 | 5. 学童保育（放課後児童クラブ） |
| 2. 子どもや家族 | 6. ファミリー・サポート・センター |
| 3. 実家や親せきの人 | 7. その他（ ） |
| 4. 友人・知人 | 8. 誰も世話をしていない |

問 28-3（小学生・中学生のお子さんがある方に）学校が終わったあとに、子どもがひとり（子どもだけ）になる時間がありますか。（○印は1つ）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 28-3-1（はいと答えた方に）子どもがひとり（子どもだけ）になる時間は、1日あたりどれくらいですか。（○印は1つ）

- | | | |
|-----------|---------|----------------|
| 1. 1時間以内 | 3. 約2時間 | 5. 約4時間 |
| 2. 約1.5時間 | 4. 約3時間 | 6. 約5時間またはそれ以上 |

問 28-3-2（はいと答えた方に）子どもがひとり（子どもだけ）になる時間に、利用したい支援がありますか。（○印はいくつでも）

（小学生のお子さんがある方）

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 学習スペースの提供 | 5. 食事の提供 |
| 2. 学力向上のための指導 | 6. フリースペースの提供 |
| 3. 自主学習用教材の提供 | 7. 特にない |
| 4. 生活習慣（挨拶、片付け等）の指導 | 8. その他（ ） |

（中学生のお子さんがある方）

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 学習スペースの提供 | 6. 食事の提供 |
| 2. 学力向上のための指導 | 7. フリースペースの提供 |
| 3. 受験対策のための学習支援 | 8. 特にない |
| 4. 自主学習用教材の提供 | 9. その他（ ） |
| 5. 生活習慣（挨拶、片付け等）の指導 | |

問 28-4（高校生・短大・大学生、その他の学生のお子さんがある方に）そのお子さんの教育費として利用しているものがありますか。（○印はいくつでも）

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 母子父子寡婦福祉資金（修学資金） | 5. 実家や親せきなどからの援助 |
| 2. 公的機関の奨学金 | 6. その他（ ） |
| 3. 民間の奨学金 | 7. 何も利用していない |
| 4. 子ども自身のアルバイトや仕事 | |

問 29 あなたは、お子さんをどこまで進学させようと思いますか。(〇印は1つ)

- | | | |
|----------|---------|---------------|
| 1. 中学校 | 4. 専門学校 | 7. 子どもの意志に任せる |
| 2. 高校 | 5. 大学 | |
| 3. 短大・高専 | 6. 大学院 | |

■生活状況についておたずねします

問 30 あなたのふだんの近所づきあいはいかがですか。(〇印は1つ)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. お互いに家を行き来する程度 | 3. あいさつをする程度 |
| 2. 会えば立ち話をする程度 | 4. つきあいはない |

問 31 あなたは毎日の生活で、どのようなことに生きがいを感じますか。(〇印は3つまで)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. 子どもの成長 | 5. 娯楽 | 9. その他 () |
| 2. 仕事 | 6. 地域活動 | 10. 特にない |
| 3. 趣味・スポーツ | 7. ボランティア活動 | |
| 4. 学習 | 8. 自立した生活 | |

問 32 あなたは、生活の上で、どんな不安や悩みがありますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 生活費 | 9. 家族関係 |
| 2. 事業を続けるための資金 | 10. 実家や親せきとの関係 |
| 3. 借金や負債の返済 | 11. 近所との関係 |
| 4. 仕事 | 12. 母子家庭に対する偏見 |
| 5. 住宅 | 13. 相談相手がいない |
| 6. 家事や身の回りのこと | 14. その他 () |
| 7. 病気や事故 | 15. 特にない |
| 8. 子ども | |

問 33 あなたは何か困った問題が起きた場合、誰に相談していますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 子どもや家族 | 8. 民生・児童委員 |
| 2. 実家や親せきの人 | 9. その他 () |
| 3. 近所の人 | 10. 自分で解決している |
| 4. 友人・知人 | 11. 相談相手がいない |
| 5. 他の母子家庭などの人 | 12. 相談窓口が分からない |
| 6. 就業自立支援センター | 13. 問題が起きたことはない |
| 7. 母子自立支援員・福祉事務所 | |

問 34 あなたの世帯では、炊事、掃除、洗濯などの家事を主に誰がしていますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 自分本人 | 4. 祖父・祖母 |
| 2. 子ども | 5. 兄弟姉妹 |
| 3. 父母・義父母 | 6. その他 () |

問 35 ふだん家事をしている人が病気などの時は、代わりに主に誰が家事をしますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 自分本人 | 5. 兄弟姉妹 |
| 2. 子ども | 6. その他 () |
| 3. 父母・義父母 | 7. 代わりに家事をする人はいない |
| 4. 祖父・祖母 | |

問 36 あなたは今後、どんな家族レクリエーションをしたいと思いますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 映画・演劇鑑賞 | 5. 宿泊旅行(行き先) |
| 2. スポーツ観戦 | 6. その他 () |
| 3. スポーツなどをする | 7. 特にない |
| 4. 遊園地・動物園など日帰りの行楽 | |

問 37 ところであなたは、母子会(母子寡婦福祉会)に加入していますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 1. 加入している | 2. 加入していない → 問 37-2 へ |
|-----------|-----------------------|

問 37-1 (加入していると答えた方に) 加入して良かったことはありますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 知り合いが増えた | 5. 新しい情報がもらえる |
| 2. 相談する相手ができる | 6. その他 () |
| 3. 福祉施策を紹介された | 7. 特にない |
| 4. レクリエーションなどが豊富 | |

問 37-2 (加入していないと答えた方に) 加入していない理由は。(〇印は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 気が進まない | 3. 母子会を知らない |
| 2. 母子会に関心がない | 4. その他 () |

問 37-3 (加入していないと答えた方に) では、今後はいかがですか。(〇印は1つ)

- | | | |
|----------|------------|----------------|
| 1. 加入したい | 2. 加入したくない | 3. 加入の必要性を感じない |
|----------|------------|----------------|

問 38 あなたには結婚の意思がありますか。(〇印は1つ)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 結婚したい | 3. 結婚したくない |
| 2. 復縁したい | 4. 分からない |

■子ども・子育て支援に関する施策・制度についておたずねします

問 39 あなたのお子さんのことで、なにかお困りごとはありますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 39-1 (あると答えた方へ) それは、どのようなお困りごとですか。(〇印は3つまで)

- | |
|---|
| 1. 子どものための生活必需品が不足している
2. 子どもの学力が不足している、進学に不安がある
3. 子どもが病気の時に、病院に連れて行くことができない
4. 子どもに朝食の欠食がある
5. 子どものことで、困ったときに相談できる人がいない
6. その他 () |
|---|

問 39-2 (全員の方へ) あなたのお子さんのために、充実してほしいと思う市の施策を選んでください。(〇印は3つまで)

- | |
|--|
| 1. 就学援助や奨学金などの経済的支援
2. 無料の学習塾などの学習支援
3. 身近な場所で開かれる子ども食堂
4. 夜間、子どもだけで過ごす場合の居場所づくり
5. いじめや不登校への対策
6. 利用しやすい学童保育所
7. 子育ての不安や悩みなどを相談できる窓口の整備
8. その他 () |
|--|

■母子家庭のための福祉施策(公的機関や制度)についておたずねします

※次ページ(P18)「制度の説明」を参照してください。

問 40 あなたは、次のような公的機関や制度を利用したことがありますか。次にあげる公的機関や制度についてそれぞれあてはまるものを1つずつ選んでください。また、今後引き続き、あるいは新たに利用したいと思うものをすべて選んでください。

区分	制度番号	公的機関及び制度	現 状			今 後
			利用したことがある	知っているが、利用したことがない	知らない	
公的機関	①	福祉事務所(家庭子ども相談課)	1	2	3	1
	②	母子寡婦福祉会(母子会)	1	2	3	→ 2
	③	児童相談所	1	2	3	→ 3
	④	公共職業安定所(ハローワーク)	1	2	3	→ 4
	⑤	母子生活支援施設(母子寮)	1	2	3	→ 5
制 度	⑥	母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3	→ 6
	⑦	ひとり親家庭等医療制度	1	2	3	→ 7
	⑧	公営住宅の優先入居	1	2	3	→ 8
	⑨	自立支援教育訓練給付金制度	1	2	3	→ 9
	⑩	高等職業訓練促進給付金制度	1	2	3	→ 10
	⑪	高卒認定試験合格支援	1	2	3	→ 11
	⑫	日常生活支援事業	1	2	3	→ 12
	⑬	就業・自立支援センター	1	2	3	→ 13
	⑭	ファミリー・サポート・センター利用料助成制度	1	2	3	→ 14
	⑮	児童扶養手当	1	2	3	→ 15
	⑯	J R通勤定期の割引制度	1	2	3	→ 16
		その他 ()	1	2	3	→ 17

「制度の説明」

区分	制度番号	公的機関及び制度	説明
公的機関	①	福祉事務所 (家庭子ども相談課)	社会福祉に関する業務を行っています。母子家庭や父子家庭、寡婦のための制度などを案内しています。
	②	母子寡婦福祉会 (母子会)	ひとり親家庭の方々が親睦と生活の向上を図るために、レクリエーションなど楽しい行事や研修などを行う団体です。
	③	児童相談所	18歳未満の児童に関するあらゆる問題について、地域住民からの相談に応じ、児童の最善の利益を図るために、児童や保護者に最も適した援助や指導を行う公的機関です。
	④	公共職業安定所 (ハローワーク)	職業相談や職業紹介などの求職手続きや失業等給付や教育訓練給付などを受けるための雇用保険手続きといった求職者向けのサービスを提供する公的機関です。
	⑤	母子生活支援施設 (母子寮)	母子家庭の母と18歳未満の児童を共に保護し、生活、教育、就職等、自立に向けて援助する施設です。
制度	⑥	母子父子寡婦福祉資金貸付金	ひとり親家庭や寡婦の経済的自立と生活意欲の助長を図り、その扶養している児童の福祉を増進するための資金を無利子または低利でお貸しする制度です。
	⑦	ひとり親家庭等医療制度	ひとり親家庭の親及び児童等が病院にかかったときの自己負担額の一部を助成する制度です。
	⑧	公営住宅の優先入居	ひとり親家庭の親が市営住宅や県営住宅を応募する場合、優先して入居できる制度です。
	⑨	自立支援教育訓練給付金制度	ひとり親家庭の親が就職につながる能力開発のために、指定した講座を受講する際に支給される制度です。
	⑩	高等職業訓練促進給付金制度	ひとり親家庭の親が看護師などの就職に有利な資格を取得する際に支給される制度です。
	⑪	高卒認定試験合格支援	ひとり親家庭の親または子が高卒認定試験合格をめざす場合に、対策講座受講費の一部を支給する制度です。
	⑫	日常生活支援事業	ひとり親家庭の親が修学や疾病等により、一時的に生活支援が必要なときに家庭生活支援員を派遣する制度です。
	⑬	就業・自立支援センター	ひとり親家庭の親に、就業相談、就業支援講習会の実施、就業情報の提供等一貫した就業サービスを提供する制度です。
	⑭	ファミリー・サポート・センター利用料助成制度	一時的な子育てを助け合う有償ボランティア制度であるファミリー・サポート・センターをひとり親家庭等の親が利用した場合、利用料の一部を助成する制度です。
	⑮	児童扶養手当	ひとり親家庭の親などで18歳までの児童または20歳未満の障害児を養育し、他の公的年金を受けていない場合に支給される制度です。
	⑯	JR通勤定期の割引制度	児童扶養手当を受給中の世帯の方が、JRの列車で通勤する場合、定期券が割引される制度です。

問 41 あなたは、母子家庭に関する国や県・市町村の施策で、特にどのようなことを望んでいますか。(〇印は3つまで)

1. 職業訓練の場や働く機会を増やす
2. 県営住宅や市営住宅を増やす
3. 年金・手当などを充実する
4. 健康診査や保健相談・指導を充実する
5. 医療保障を充実する
6. 保育所や学童保育(放課後児童クラブ)などを充実する
7. 病後児保育を充実する
8. 生活上の不安や悩みの相談窓口を充実する
9. 学習や教養の講座などに参加できる機会を増やす
10. スポーツやレクリエーションに参加できる機会を増やす
11. 交際や結婚などを相談できる窓口をつくる
12. 様々な施設や制度のPRを充実する
13. 民間のボランティアや社会福祉団体を育成する
14. 母子家庭に対する偏見のない世の中をつくる
15. その他()
16. 特になし

■母子福祉行政に関して、あなたがらだん感じていること、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

記入内容をお確かめの上、同封の返信用封筒でご返送ください。

久留米市家庭実態調査（父子）

平成28年10月
久留米市子ども未来部家庭子ども相談課

《ご協力をお願い》

この調査は、父子家庭の方々を対象にしています。この調査は無記名であり、調査結果をこの調査以外の目的に利用することはありません。また、記入を強制するものでもありません。ご多忙中とは思いますが、この調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

■ おことわり

調査のご協力をお願いする方は、久留米市住民基本台帳から調査の対象世帯に該当すると思われる方を無作為に抽出しました。

住民基本台帳上の世帯構成から抽出しましたので、実際は調査対象世帯に該当しない方にこの調査票をお送りしている場合があります。その場合は、お手数をおかけしますが、下の□内に×印を記入し同封の返信用封筒（切手不要）でご返送ください。

■ この調査で「父子家庭」とは

妻と死別または離婚し、現在も婚姻をしていない方で、20歳未満の子どものを扶養している家庭をいいます。

また、次のような方も含まれます。

- ① 妻の生死が明らかでない方。
- ② 妻から遺棄されている方。
- ③ 妻が海外にあるためその扶養を受けることができない方。
- ④ 妻が精神または身体の障害により、長期にわたって労働能力を失っている方。
- ⑤ 妻が法令により長期にわたって拘禁されているため、その扶養を受けることができない方。
- ⑥ 婚姻によらないで父となった方で現に婚姻をしていない方。

■ 調査票の記入について

- ※ 質問につきましては、**平成28年11月1日現在**でご回答ください。
- ※ 各項目で「その他」にお答えいただいた方は、その内容を（ ）内に具体的に記入ください。
- ※ この調査票は記入が終わりましたら、返信用封筒でご返送ください。
締め切りは**11月15日（火）**とさせていただきます。

■ お問い合わせ先

この調査で不明の点、ご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

（調査委託先）〒810-8721 福岡市中央区天神1丁目4番1号
株式会社西日本新聞社 お客さまセンター
「久留米市家庭実態調査」係
(TEL) 092-711-5313

■ 実施主体 久留米市子ども未来部家庭子ども相談課

■ 世帯の状況についておたずねします

問1 あなたの年齢は、次の中のどれにあてはまりますか。（○印は1つ）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 19歳以下 | 5. 35～39歳 | 9. 55～59歳 |
| 2. 20～24歳 | 6. 40～44歳 | 10. 60歳以上 |
| 3. 25～29歳 | 7. 45～49歳 | |
| 4. 30～34歳 | 8. 50～54歳 | |

問2 あなたの世帯の「同居家族数」は、あなたを含め「何人家族」ですか。下の□内に現在の人数をご記入ください。

あなた自身を含めた同居家族数は → □ 人

問3 同居の家族はどなたがおられますか。（○印はいくつでも）

- | | | |
|--------------|----------|---------|
| 1. 20歳未満の子ども | 4. 母 | 7. 兄弟姉妹 |
| 2. 20歳以上の子ども | 5. 義父・義母 | 8. その他 |
| 3. 父 | 6. 祖父・祖母 | () |

問3-1 あなたの**お子さん（20歳未満）**の生年月を記入し、就学・就労状況のあてはまる番号1つに○印をつけてください。

※就職、進学などで別居しているお子さんも、20歳未満であれば記入してください。

生年月	就学・就労状況		
平成 □□年 □□月生	1. 通園していない乳児・幼児	5. 小学生	9. その他の学生
	2. 認可保育所・園に通園	6. 中学生	10. 仕事をしている子ども
	3. 認可外保育施設に通園	7. 高校生	11. 無職の子ども
	4. 幼稚園に通園	8. 短大生・大学生	12. その他
平成 □□年 □□月生	1. 通園していない乳児・幼児	5. 小学生	9. その他の学生
	2. 認可保育所・園に通園	6. 中学生	10. 仕事をしている子ども
	3. 認可外保育施設に通園	7. 高校生	11. 無職の子ども
	4. 幼稚園に通園	8. 短大生・大学生	12. その他
平成 □□年 □□月生	1. 通園していない乳児・幼児	5. 小学生	9. その他の学生
	2. 認可保育所・園に通園	6. 中学生	10. 仕事をしている子ども
	3. 認可外保育施設に通園	7. 高校生	11. 無職の子ども
	4. 幼稚園に通園	8. 短大生・大学生	12. その他
平成 □□年 □□月生	1. 通園していない乳児・幼児	5. 小学生	9. その他の学生
	2. 認可保育所・園に通園	6. 中学生	10. 仕事をしている子ども
	3. 認可外保育施設に通園	7. 高校生	11. 無職の子ども
	4. 幼稚園に通園	8. 短大生・大学生	12. その他

問4 父子家庭になってから現在まで、何年になりますか。(〇印は1つ)

1. 1年未満	4. 3～4年未満	7. 10～15年未満
2. 1～2年未満	5. 4～5年未満	8. 15年以上
3. 2～3年未満	6. 5～10年未満	

問5 父子家庭になった理由は何ですか。(〇印は1つ)

1. 病死	5. 遺棄
2. 交通事故死	6. 行方不明
3. その他の死別	7. その他 ()
4. 離婚	

問5-1 (離婚を父子家庭になった理由と答えた方に) あなたの離別した妻との子どもの養育費の受給の取り決めについておたずねします。

ア. あなたは、離婚の際またはその後、養育費のことで、だれか(どこか)に相談しましたか。(〇印は1つ)

1. 親族	5. 家庭裁判所
2. 知人・隣人	6. その他 ()
3. 市・県の窓口、父子自立支援員	7. 相談していない
4. 弁護士	

イ. 養育費の受給の取り決めの状況について、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

1. 文書を交わして取り決めをしている
2. 文書を交わしていないが、取り決めはしている
3. 取り決めをしていない

問5-1-1 (養育費の取り決めをしていないと答えた方に) 養育費の受給の取り決めをしていない理由は何ですか。次の中から最もあてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

1. 自分の収入などで経済的に問題がないから
2. 取り決めの交渉がわずらわしいから
3. 相手に支払う意思や能力がないから
4. 相手に養育費を請求できるとは思わなかったから
5. 子どもを引き取った方が、養育費を負担するものと思っていたから
6. 取り決めに交渉したが、まとまらなかったから
7. 現在交渉中または今後交渉予定であるから
8. その他 ()

問5-2 (離婚を父子家庭になった理由と答えた方に) あなたの離別した妻からの養育費の受給の状況について、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

1. 現在も受けている
2. 受けたことがあるが、現在は受けていない
3. 受けたことがない

問5-2-1 (受けている、または受けたことがあると答えた方に) 養育費の額はどれくらいでしたか。下の [] に金額をご記入ください。

1. 月額 約 [][][][][][][][][][] 円
2. 決まっていない

問5-3 (離婚を父子家庭になった理由と答えた方に) あなたの離別した妻と面会交流の取り決めについて、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

※面会交流とは、「離婚又は別居により子どもと離れて暮らしている父母が、定期的に子どもと会うなどの交流をすること」を言います。

1. 文書を交わして取り決めをしている
2. 文書を交わしていないが、取り決めはしている
3. 取り決めをしていない

問5-4 (離婚を父子家庭になった理由と答えた方に) 面会交流の実施状況について、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

1. 現在、面会交流を行っている
2. 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない
3. 面会交流を行ったことがない

問6 あなたは父子家庭になった当時、どんなことでお困りでしたか。(〇印は2つまで)

1. さしあたりの生活費	5. 退職や転職をしなかった
2. 子どもの養育・しつけ・教育	6. 近くに身寄りや相談相手がいなかった
3. さしあたり住む住宅	7. その他 ()
4. 適当な仕事なかった	8. 特に困ることはなかった

問7 父子家庭になった当時、父子福祉施策を、どのような方法で知りましたか。(○印は2つまで)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 市・県の広報 | 6. 友人・知人・近所の人 |
| 2. 市・県の窓口 | 7. 新聞・テレビなど |
| 3. 民生委員・児童委員 | 8. インターネット |
| 4. 実家や親せきの人 | 9. その他 () |
| 5. 離婚した妻やその家族 | 10. 知る手立てがなかった |

問8 父子家庭になった当時、あなたは何か仕事を持っていましたか。(○印は1つ)

- | | |
|-------------|----------------------------|
| 1. 持っていた | → 問8-1、8-2を答えたあと、次のページの間9へ |
| 2. 持っていなかった | → 次のページの間9へ |

問8-1 (持っていたと答えた方に) あなたの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 自営業主 | 5. パートタイマー |
| 2. 家族従業者 | 6. 臨時・日雇など |
| 3. 正社員・正職員 | 7. 内職 |
| 4. 派遣・契約社員 | 8. その他 () |

問8-2 (持っていたと答えた方に) あなたは父子家庭になったことを契機として転職又は退職をしましたか。(○印は1つ)

- | |
|---------------|
| 1. 転職した |
| 2. 退職した |
| 3. 転職・退職していない |

問8-2-1 (転職した又は退職したと答えた方に) 理由のうちあてはまるものを選んでください。(○印は1つ)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 勤務先が遠い | 6. 収入が少ない |
| 2. 労働時間が長い | 7. 雇用や身分が安定していない |
| 3. 夜勤や交替勤務がある | 8. 職場の理解が得られない |
| 4. 残業が多い | 9. その他 () |
| 5. 休みが取りにくい | |

問9 現在、あなたは仕事を持っていますか。(○印は1つ)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1. 持っている | → このページの間9-1へ |
| 2. 持っていない | → 7ページの間9-9へ |

■現在、仕事を持っている方におたずねします

問9-1 あなたの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 自営業主 | 5. パートタイマー |
| 2. 家族従業者 | 6. 臨時・日雇など |
| 3. 正社員・正職員 | 7. 内職 |
| 4. 派遣・契約社員 | 8. その他 () |

問9-2 仕事の内容(職種)は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

- | |
|--|
| 1. 専門的・技術的職業 (医師、看護師、保健師、保育士、教員など) |
| 2. 管理的職業 (会社や団体の役員など) |
| 3. 事務 (一般事務のほか、外勤事務を含む) |
| 4. 販売 (商品の販売、店主、店員、セールスなど) |
| 5. 運輸・通信 (トラック運転手・助手、荷役などの作業員、通信従事者など) |
| 6. 技能的職業 (製造、加工、組立、修理、建設などの従事者など) |
| 7. サービス業 (飲食店、理容・美容店、接客やサービス業従事者、保安など) |
| 8. その他 () |

問9-3 いまの仕事は、主にどんな方法で探しましたか。(○印は1つ)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 公共職業安定所(ハローワーク)の紹介 | 6. 新聞などの求人広告 |
| 2. 就業・自立支援センター | 7. 企業の募集のチラシ |
| 3. 友人・知人の紹介 | 8. インターネット |
| 4. 家族や親せきの紹介 | 9. その他 () |
| 5. 学校の紹介 | 10. 探す必要はなかった |

問9-4 あなたは、いまの勤務先に勤めはじめて（自営、農業などの方はいまの仕事をはじめて）何年くらいになりますか。（○印は1つ）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 1年未満 | 6. 5～10年未満 |
| 2. 1～2年未満 | 7. 10～15年未満 |
| 3. 2～3年未満 | 8. 15～20年未満 |
| 4. 3～4年未満 | 9. 20～30年未満 |
| 5. 4～5年未満 | 10. 30年以上 |

問9-5 あなたのふだんの勤務時間（残業を含む）はどのようになっていますか。また、仕事が終わって帰宅するのは何時ごろですか。午前・午後いずれかを○印で囲み、 に時刻をご記入ください。日によって時間が異なる場合は、多い時間を記入してください。

ア. 勤務時間	午前・午後	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	から
	午前・午後	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	まで 仕事をして
イ. 帰宅時刻	午前・午後	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	ごろ 帰宅する

問9-6 あなたの仕事による収入は、平均すると1か月に手取りでどのくらいになりますか。賞与（ボーナス）など臨時的に支給されるものは除きます。（○印は1つ）

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 5万円未満 | 4. 15～20万円未満 | 7. 30～40万円未満 |
| 2. 5～10万円未満 | 5. 20～25万円未満 | 8. 40～50万円未満 |
| 3. 10～15万円未満 | 6. 25～30万円未満 | 9. 50万円以上 |

問9-7 あなたは、いまの仕事続ける上で、不安や不満、悩みなどがありますか。（○印は3つまで）

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| 1. 勤め先が遠い | 8. 雇用や身分が不安定 |
| 2. 労働時間が長い | 9. 昇給・昇進が遅い |
| 3. 夜勤や交替勤務がある | 10. 仕事に向いていない |
| 4. 残業が多い | 11. 仕事がかたい |
| 5. 休みが取りにくい | 12. 職場の人間関係 |
| 6. 収入が少ない | 13. その他（ ） |
| 7. 税金が高い | 14. 特になし |

問9-8 あなたは、いまの仕事を今後も続けたいと思いますか。（○印は1つ）

- | |
|---------------|
| 1. いまの仕事が続けたい |
| 2. 他の仕事に変わりたい |
| 3. 仕事をやめたい |

■現在、仕事を持っていない方におたずねします

問9-9 あなたが、いま仕事を持っていないのは主にどんな理由からですか。（○印は1つ）

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 働かなくても経済的に困らない | 5. 自分の希望に合った仕事がない |
| 2. 自分が病気・病弱のため | 6. 仕事につく為の技能・技術の習得中 |
| 3. 子どもの世話や育児のため | 7. その他（ ） |
| 4. 子ども以外の家族の世話や介護のため | |

問9-10 あなたは今後、仕事を持ちたいと思いますか。（○印は1つ）

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. <u>いま仕事を探している</u> | 3. 仕事を持つつもりはない |
| 2. <u>そのうち仕事を持ちたい</u> | 4. いまのところ分からない |

問9-10-1 （仕事を探している、仕事を持ちたいと答えた方）には、どんな仕事を持ちたいと思いますか。（○印は1つ）

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 自分で商売や事業をしたい | 5. パートとして勤めたい |
| 2. 家族の商売や事業を手伝いたい | 6. 臨時・日雇いとして勤めたい |
| 3. 正社員・正職員として勤めたい | 7. 家庭内で内職をしたい |
| 4. 派遣・契約社員として勤めたい | 8. その他（ ） |

問9-10-2 （仕事を探している、仕事を持ちたいと答えた方）主にどのような方法で仕事を探しますか。（○印は1つ）

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| 1. 公共職業安定所（ハローワーク）の紹介 | 6. 新聞などの求人広告 |
| 2. 就業・自立支援センター | 7. 企業の募集のチラシ |
| 3. 友人・知人の紹介 | 8. インターネット |
| 4. 家族や親せきの紹介 | 9. その他（ ） |
| 5. 学校の紹介 | |

◎ここからは全員の方におたずねします

問 10-1 あなたは、いま資格や技術を持っていますか。もしあれば具体的に記入してください。(○印は1つ)
自動車運転免許証を含みます。

1. ある → 具体的に記入 ()
2. ない

問 10-2 あなたは、今後取りたいと思っている資格や技術がありますか。もしあれば具体的に記入してください。自動車運転免許証を含みます。(○印は1つ)

1. ある → 具体的に記入 ()
2. ない

問 11 あなたの最終学歴は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

1. 中学校	3. 短大・高専	5. 大学
2. 高校	4. 専門学校	6. 大学院

■住宅についておたずねします

問 12 あなたが、いまの住宅に住みはじめたのはいつ頃からですか。(○印は1つ)

1. 父子家庭になった後から 2. 父子家庭になる前から

問 12-1 (父子家庭になった後、いまの住宅に住んでいる方に) いまの住宅に住む前は、どちらに住んでいましたか。久留米市内、市外のいずれかを選び、市外の場合は都道府県名・市町村名を記入してください。(○印は1つ)

1. 久留米市内
2. 市 外 → () 都・道・府・県 () 市・町・村

問 13 あなたのいまの住居形態は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

1. 自分名義の持ち家	5. UR (旧公団)・公社の賃貸住宅
2. 家族名義の持ち家	6. 民間借家・アパートなど
3. 親せきなどの家に同居	7. 社宅・寮・官舎・公舎
4. 県営住宅・市営住宅	8. その他 ()

問 13-1 (借家と答えた方に) 1か月の家賃はどのくらいですか。管理費・共益費、光熱費などは除きます。(○印は1つ)

1. 1万円未満	6. 3～4万円未満
2. 1万～1万5,000円未満	7. 4～5万円未満
3. 1万5,000～2万円未満	8. 5～7万円未満
4. 2万～2万5,000円未満	9. 7万円以上
5. 2万5,000～3万円未満	10. 支払っていない

問 14 あなたは、いまの住宅に何か不満、悩みなどがありますか。(○印は3つまで)

1. 家がせまい	7. 日当たり、風通しがよくない
2. 家が古い	8. 近所づきあいがよくない
3. 間取りや設備がよくない	9. 子どもの養育環境がよくない
4. 家賃、または住宅ローンが高い	10. 家主とのトラブルがある
5. 生活に不便	11. その他 ()
6. 通勤・通学に不便	12. 特にない

問 15 あなたは、いまの住宅に住み続けたいと思いますか。(〇印は1つ)

1. 住み続けたい	<u>2. 転居したい</u>	3. どちらともいえない
-----------	-----------------	--------------

問 15-1 (転居したいと答えた方に) あなたは、公営住宅(県営住宅・市営住宅)への入居を希望しますか。(〇印は1つ)

1. 入居を希望する	2. 入居を希望しない
------------	-------------

■生活実態についておたずねします

問 16 あなたの世帯の生活費は、主に何によってまかなわれていますか。(〇印は1つ)

1. 自分の主な仕事による収入	4. 年金(遺族基礎年金など)
2. 子どもや家族の仕事による収入	5. 慰謝料・養育費など
3. 生活保護	6. その他()

問 17 問 16 の収入以外にはどんな収入がありますか。(〇印はいくつでも)

1. 児童扶養手当	6. 年金(遺族基礎年金など)
2. 自分の仕事による収入	7. 慰謝料・養育費など
3. 自分の副業による収入	8. その他()
4. 子どもや家族の仕事による収入	9. ほかに収入はない
5. 生活保護	

問 18 あなたの世帯全員の1年間の収入(児童扶養手当、年金、養育費等も含めて)は、税込みでどのくらいですか。ただし、生活保護による収入は除きます。(〇印は1つ)

1. 収入はない	5. 200~300万円未満	9. 700~1,000万円未満
2. 100万円未満	6. 300~400万円未満	10. 1,000万円以上
3. 100~150万円未満	7. 400~500万円未満	
4. 150~200万円未満	8. 500~700万円未満	

問 19 あなたの所得に所得税や市町村民税はかかっていますか。(〇印はそれぞれ1つ)

ア. 所得税	1. かかっている	2. かかっていない
イ. 市町村民税	1. かかっている	2. かかっていない

問 20 あなたの家計の状態は、次の中のどれにあてはまりますか。(〇印は1つ)

1. 十分やっつけている	3. 時々赤字になる
2. だいたいやっつけている	4. とても足りない

問 21 あなたにとって、いま現在、不足している費用はありますか。(〇印は3つまで)

1. 日常生活費(食費・衣料費・光熱費など)
2. 就職のための費用(就職のための技能習得、就職準備の費用)
3. 事業の開始、継続のための費用
4. 療養のための費用
5. 子どもの就学、通学のための費用
6. 子どもの結婚のための費用
7. 住宅の増改築、新築などのための費用
8. 住宅の転居のための費用
9. その他()
10. 特になし

■健康状況についておたずねします

問 22 あなたの健康状態は、いかがですか。(〇印は1つ)

1. 健康	3. 病気がち
2. おおむね健康	4. 病気

問 23 もしも、あなたが重い病気にかかったり、入院した場合、あなたの身の回りの世話は、主にどなたがしますか。(〇印は1つ)

1. 子どもや家族	4. 介護人(家庭生活支援員)
2. 実家や親せきの人	5. その他()
3. 友人・知人	6. 世話をしてくれる人がいない

問 24 また、あなたのお子さんが重い病気にかかったり、入院した場合、お子さんの身の回りの世話は、主にどなたがしますか。(〇印は1つ)

1. 自分本人	5. 介護人(家庭生活支援員)
2. 子どもや家族	6. その他()
3. 実家や親せきの人	7. 世話をしてくれる人がいない
4. 友人・知人	

問 25 あなたの医療保険（健康保険証）は、次の中のどれにあてはまりますか。
（○印は1つ）

1. 国民健康保険
2. 社会保険など（会社の健康保険）
3. 社会保険などに加入しているが、一部は医療扶助（生活保護）
4. 医療扶助（生活保護）
5. その他（ ）
6. 加入していない

■お子さんのことについておたずねします

問 26 あなたは、お子さんとの団らんの時間がどのくらい取れていますか。仕事をしている日、仕事が休みの日それぞれについて、あてはまるものを選んでください。
（○印はそれぞれ1つずつ）

ア. 仕事をしている日	1. 十分取れている 2. まあ取れている	3. あまり取れていない 4. まったく取れていない
イ. 仕事が休みの日	1. 十分取れている 2. まあ取れている	3. あまり取れていない 4. まったく取れていない

問 27 あなたは、お子さんについて何か悩みを持っていますか。（○印は3つまで）

- | | | |
|--------|---------|-------------------------------|
| 1. 育児 | 6. 結婚 | 11. いじめ |
| 2. しつけ | 7. 病気 | 12. その他（ ） |
| 3. 教育 | 8. 対話 | 13. 特にない |
| 4. 進学 | 9. 友人関係 | |
| 5. 就職 | 10. 非行 | |

問 28-1（小学校入学前のお子さんがある方に）あなたが仕事などで家を空けている時、そのお子さんを主に誰が世話をしていますか。（○印は1つ）

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1. 認可保育所（保育園） | 7. 実家や親せきの人 |
| 2. 幼稚園 | 8. 友人・知人 |
| 3. 職場の託児所 | 9. その他（ ） |
| 4. 認可外保育所・ベビーホテル | 10. 誰も世話をしていない |
| 5. ファミリー・サポート・センター | 11. 子どもを置いて家を空けることはない |
| 6. 子どもや家族 | |

問 28-2（小学生のお子さんがある方に）学校が終わったあとに、そのお子さんを主に誰が世話をしていますか。（○印は1つ）

- | | |
|-------------|------------------------------|
| 1. 自分本人 | 5. 学童保育（放課後児童クラブ） |
| 2. 子どもや家族 | 6. ファミリー・サポート・センター |
| 3. 実家や親せきの人 | 7. その他（ ） |
| 4. 友人・知人 | 8. 誰も世話をしていない |

問 28-3（小学生・中学生のお子さんがある方に）学校が終わったあとに、子どもがひとり（子どもだけ）になる時間がありますか。（○印は1つ）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 28-3-1（はいと答えた方に）子どもがひとり（子どもだけ）になる時間は、1日あたりどれくらいですか。（○印は1つ）

- | | | |
|-----------|---------|----------------|
| 1. 1時間以内 | 3. 約2時間 | 5. 約4時間 |
| 2. 約1.5時間 | 4. 約3時間 | 6. 約5時間またはそれ以上 |

問 28-3-2（はいと答えた方に）子どもがひとり（子どもだけ）になる時間に、利用したい支援がありますか。（○印はいくつでも）

（小学生のお子さんがある方）

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 学習スペースの提供 | 5. 食事の提供 |
| 2. 学力向上のための指導 | 6. フリースペースの提供 |
| 3. 自主学習用教材の提供 | 7. 特にない |
| 4. 生活習慣（挨拶、片付け等）の指導 | 8. その他（ ） |

（中学生のお子さんがある方）

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 学習スペースの提供 | 6. 食事の提供 |
| 2. 学力向上のための指導 | 7. フリースペースの提供 |
| 3. 受験対策のための学習支援 | 8. 特にない |
| 4. 自主学習用教材の提供 | 9. その他（ ） |
| 5. 生活習慣（挨拶、片付け等）の指導 | |

問 28-4（高校生・短大・大学生、その他の学生のお子さんがある方に）そのお子さんの教育費として利用しているものがありますか。（○印はいくつでも）

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 母子父子寡婦福祉資金（修学資金） | 5. 実家や親せきなどからの援助 |
| 2. 公的機関の奨学金 | 6. その他（ ） |
| 3. 民間の奨学金 | 7. 何も利用していない |
| 4. 子ども自身のアルバイトや仕事 | |

問 29 あなたは、お子さんをどこまで進学させようと思いますか。(〇印は1つ)

- | | | |
|----------|---------|---------------|
| 1. 中学校 | 4. 専門学校 | 7. 子どもの意志に任せる |
| 2. 高校 | 5. 大学 | |
| 3. 短大・高専 | 6. 大学院 | |

■生活状況についておたずねします

問 30 あなたのふだんの近所づきあいはいかがですか。(〇印は1つ)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. お互いに家を行き来する程度 | 3. あいさつをする程度 |
| 2. 会えば立ち話をする程度 | 4. つきあいはない |

問 31 あなたは毎日の生活で、どのようなことに生きがいを感じますか。(〇印は3つまで)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. 子どもの成長 | 5. 娯楽 | 9. その他 () |
| 2. 仕事 | 6. 地域活動 | 10. 特にない |
| 3. 趣味・スポーツ | 7. ボランティア活動 | |
| 4. 学習 | 8. 自立した生活 | |

問 32 あなたは、生活の上で、どんな不安や悩みがありますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 生活費 | 9. 家族関係 |
| 2. 事業を続けるための資金 | 10. 実家や親せきとの関係 |
| 3. 借金や負債の返済 | 11. 近所との関係 |
| 4. 仕事 | 12. 父子家庭に対する偏見 |
| 5. 住宅 | 13. 相談相手がない |
| 6. 家事や身の回りのこと | 14. その他 () |
| 7. 病気や事故 | 15. 特にない |
| 8. 子ども | |

問 33 あなたは何か困った問題が起きた場合、誰に相談していますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 子どもや家族 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 2. 実家や親せきの人 | 9. その他 () |
| 3. 近所の人 | 10. 自分で解決している |
| 4. 友人・知人 | 11. 相談相手がない |
| 5. 他の父子家庭などの人 | 12. 相談窓口が分からない |
| 6. 就業・自立支援センター | 13. 問題が起きたことはない |
| 7. 父子自立支援員・福祉事務所 | |

問 34 あなたの世帯では、炊事、掃除、洗濯などの家事を主に誰がしていますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 自分本人 | 4. 祖父・祖母 |
| 2. 子ども | 5. 兄弟姉妹 |
| 3. 父母・義父母 | 6. その他 () |

問 35 ふだん家事をしている人が病気などの時は、代わりに主に誰が家事をしますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 自分本人 | 5. 兄弟姉妹 |
| 2. 子ども | 6. その他 () |
| 3. 父母・義父母 | 7. 代わりに家事をする人はいない |
| 4. 祖父・祖母 | |

問 36 あなたは今後、どんな家族レクリエーションをしたいと思いますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 映画・演劇鑑賞 | 5. 宿泊旅行(行き先) |
| 2. スポーツ観戦 | 6. その他 () |
| 3. スポーツなどをする | 7. 特にない |
| 4. 遊園地・動物園など日帰りの行楽 | |

問 37 ところであなたは、母子会(母子寡婦福祉会)に加入していますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 1. 加入している | 2. 加入していない → 問 37-2 へ |
|-----------|-----------------------|

問 37-1 (加入していると答えた方に) 加入して良かったことはありますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 知り合いが増えた | 5. 新しい情報がもらえる |
| 2. 相談する相手ができる | 6. その他 () |
| 3. 福祉施策を紹介された | 7. 特にない |
| 4. レクリエーションなどが豊富 | |

問 37-2 (加入していないと答えた方に) 加入していない理由は。(〇印は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 気が進まない | 3. 母子会を知らない |
| 2. 母子会に関心がない | 4. その他 () |

問 37-3 (加入していないと答えた方に) では、今後はいかがですか。(〇印は1つ)

- | | | |
|----------|------------|----------------|
| 1. 加入したい | 2. 加入したくない | 3. 加入の必要性を感じない |
|----------|------------|----------------|

問 38 あなたには結婚の意思がありますか。(〇印は1つ)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 結婚したい | 3. 結婚したくない |
| 2. 復縁したい | 4. 分からない |

■子ども・子育て支援に関する施策・制度についておたずねします

問 39 あなたのお子さんのことで、なにかお困りごとはありますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 39-1 (あると答えた方へ) それは、どのようなお困りごとはですか。(〇印は3つまで)

- | |
|------------------------------|
| 1. 子どものための生活必需品が不足している |
| 2. 子どもの学力が不足している、進学に不安がある |
| 3. 子どもが病気の時に、病院に連れて行くことができない |
| 4. 子どもに朝食の欠食がある |
| 5. 子どものことで、困ったときに相談できる人がいない |
| 6. その他 () |

問 39-2 (全員の方へ) あなたのお子さんのために、充実してほしいと思う市の施策を選んでください。(〇印は3つまで)

- | |
|---------------------------|
| 1. 就学援助や奨学金などの経済的支援 |
| 2. 無料の学習塾などの学習支援 |
| 3. 身近な場所で開かれる子ども食堂 |
| 4. 夜間、子どもだけで過ごす場合の居場所づくり |
| 5. いじめや不登校への対策 |
| 6. 利用しやすい学童保育所 |
| 7. 子育ての不安や悩みなどを相談できる窓口の整備 |
| 8. その他 () |

■父子家庭のための福祉施策(公的機関や制度)についておたずねします

※次ページ(P18)「制度の説明」を参照してください。

問 40 あなたは、次のような公的機関や制度を利用したことがありますか。次にあげる公的機関や制度についてそれぞれあてはまるものを1つずつ選んでください。また、今後引き続き、あるいは新たに利用したいと思うものをすべて選んでください。

区分	制度番号	公的機関及び制度	現 状			今 後
			利用したことがある	知っているが、利用したことがない	知らない	
公的機関	①	福祉事務所(家庭子ども相談課)	1	2	3	→ 1
	②	母子寡婦福祉会(母子会)	1	2	3	→ 2
	③	児童相談所	1	2	3	→ 3
	④	公共職業安定所(ハローワーク)	1	2	3	→ 4
制 度	⑤	母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3	→ 5
	⑥	ひとり親家庭等医療制度	1	2	3	→ 6
	⑦	公営住宅の優先入居	1	2	3	→ 7
	⑧	自立支援教育訓練給付金制度	1	2	3	→ 8
	⑨	高等職業訓練促進給付金制度	1	2	3	→ 9
	⑩	高卒認定試験合格支援	1	2	3	→ 10
	⑪	日常生活支援事業	1	2	3	→ 11
	⑫	就業・自立支援センター	1	2	3	→ 12
	⑬	ファミリー・サポート・センター利用料助成制度	1	2	3	→ 13
	⑭	児童扶養手当	1	2	3	→ 14
	⑮	JR通勤定期の割引制度	1	2	3	→ 15
		その他 ()	1	2	3	→ 16

「制度の説明」

区分	制度番号	公的機関及び制度	説明
公的機関	①	福祉事務所 (家庭子ども相談課)	社会福祉に関する業務を行っています。母子家庭や父子家庭、寡婦のための制度などを案内しています。
	②	母子寡婦福祉会 (母子会)	ひとり親家庭の方が親睦と生活の向上を図るために、レクリエーションなど楽しい行事や研修などを行う団体です。
	③	児童相談所	18歳未満の児童に関するあらゆる問題について、地域住民からの相談に応じ、児童の最善の利益を図るために、児童や保護者に最も適した援助や指導を行う公的機関です。
	④	公共職業安定所 (ハローワーク)	職業相談や職業紹介などの求職手続きや失業等給付や教育訓練給付などを受けるための雇用保険手続きといった求職者向けのサービスを提供する公的機関です。
制度	⑤	母子父子寡婦福祉資金貸付金	ひとり親家庭や寡婦の経済的自立と生活意欲の助長を図り、その扶養している児童の福祉を増進するための資金を無利子または低利でお貸しする制度です。
	⑥	ひとり親家庭等医療制度	ひとり親家庭の親及び児童等が病院にかかったときの自己負担額の一部を助成する制度です。
	⑦	公営住宅の優先入居	ひとり親家庭の親が市営住宅や県営住宅を応募する場合、優先して入居できる制度です。
	⑧	自立支援教育訓練給付金制度	ひとり親家庭の親が就職につながる能力開発のために、指定した講座を受講する際に支給される制度です。
	⑨	高等職業訓練促進給付金制度	ひとり親家庭の親が看護師などの就職に有利な資格を取得する際に支給される制度です。
	⑩	高卒認定試験合格支援	ひとり親家庭の親または子が高卒認定試験合格をめざす場合に、対策講座受講費の一部を支給する制度です。
	⑪	日常生活支援事業	ひとり親家庭の親が修学や疾病等により、一時的に生活支援が必要なときに家庭生活支援員を派遣する制度です。
	⑫	就業・自立支援センター	ひとり親家庭の父や母に、就業相談、就業支援講習会の実施、就業情報の提供等一貫した就業サービスを提供する制度です。
	⑬	ファミリー・サポート・センター利用料助成制度	一時的な子育てを助け合う有償ボランティア制度であるファミリー・サポート・センターをひとり親家庭等の親が利用した場合、利用料の一部を助成する制度です。
	⑭	児童扶養手当	ひとり親家庭の親などで18歳までの児童または18歳未満の障害児を養育し、他の公的年金を受けていない場合に支給される制度です。
	⑮	JR 通勤定期の割引制度	児童扶養手当を受給中の世帯の方が、JRの列車で通勤する場合、定期券が割引される制度です。

問 41 あなたは、父子家庭に関する国や県・市町村の施策で、特にどのようなことを望んでいますか。(〇印は3つまで)

1. 職業訓練の場や働く機会を増やす
2. 県営住宅や市営住宅を増やす
3. 年金・手当などを充実する
4. 健康診査や保健相談・指導を充実する
5. 医療保障を充実する
6. 保育所や学童保育(放課後児童クラブ)などを充実する
7. 病後児保育を充実する
8. 生活上の不安や悩みの相談窓口を充実する
9. 学習や教養の講座などに参加できる機会を増やす
10. スポーツやレクリエーションに参加できる機会を増やす
11. 交際や結婚などを相談できる窓口をつくる
12. 様々な施設や制度のPRを充実する
13. 民間のボランティアや社会福祉団体を育成する
14. 母子家庭に対する偏見のない世の中をつくる
15. その他()
16. 特になし

■父子福祉行政に関して、あなたがらだん感じていること、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

記入内容をお確かめの上、同封の返信用封筒でご返送ください。

平成 28 年度
久留米市ひとり親家庭実態調査

平成 29 年 3 月発行
久留米市 子ども未来部家庭子ども相談課
〒830-8520 久留米市城南町 15 番地 3
電話 0942-30-9063
F A X 0942-30-9718

